



ごみをへらす かんきょう新聞

発行日
6月 26 日
発行者
高崎 も絵



4つのR

ごみをへらすための

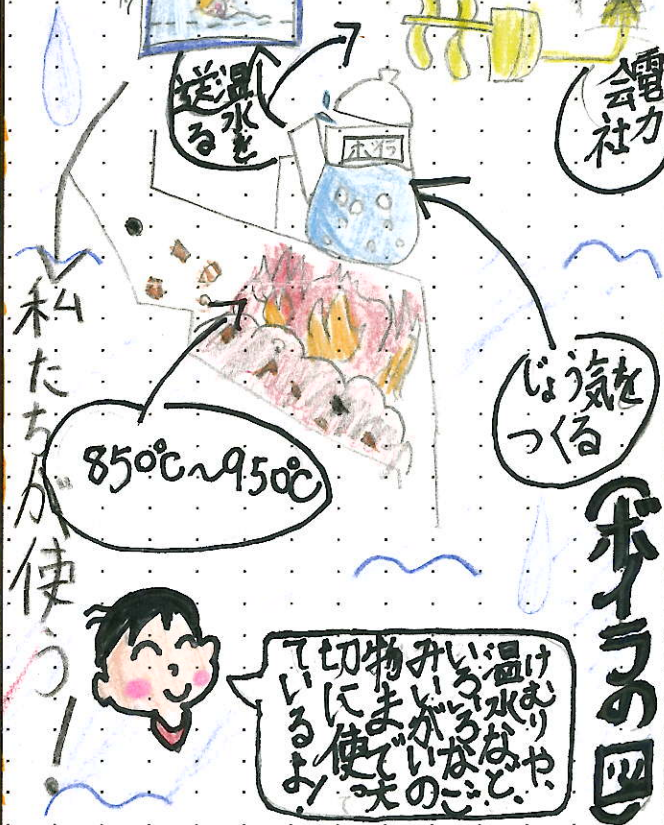
私たちの周りにはたくさんのごみがあります。ですが、今や捨てる所や捨てる方法がなくなっています。捨てる所がなくなると、どこに捨てるか、どう捨てるかが問題になります。今、色々な場所で大々的なごみをへらす取り組みがおこなわれています。私たちにもそのような取り組みをしなければなりません。私たちの生活に、4つのRを取り入れ、地球の未来を守りたいです。

一番目のRはリデュース（ごみを減らすこと）です。二番目のRはリサイクル（ごみを再利用すること）です。三番目のRはリユース（ごみを何度も使うこと）です。四番目のRはリフューズ（ごみを拒否すること）です。



かんきょうセンターでは なつをぎゅー利用した湯 プールの水を使う

私たちのすぐそばには、自然の恵みがあります。それは、水です。水は、私たちの生活に欠かせないものです。でも、水は有限です。水を使い果たしたら、私たちは生きていくことができません。そこで、私たちは、自然の恵みを最大限に活用する必要があります。その一つが、自然の恵みを利用した湯プールの水を使うことです。自然の恵みを利用した湯プールの水は、85℃～95℃の温水です。この温水は、私たちの生活にとても役立ちます。例えば、お風呂に使うことができます。お風呂に使うことで、お風呂の水温が上がり、お風呂の時間が短縮されます。また、お風呂の水温が上がることで、お風呂の電気代も節約できます。自然の恵みを利用した湯プールの水は、私たちの生活にとても役立ちます。自然の恵みを利用した湯プールの水を使うことで、私たちの生活がもっと快適になります。



地球にやさしい分別リサイクル

私たちは、地球にやさしい分別リサイクルを心がける必要があります。分別リサイクルとは、ごみを種類ごとに分別して、それぞれが再利用されることです。分別リサイクルを心がけることで、ごみを減らすことができます。また、分別リサイクルを心がけることで、ごみを再利用することができます。分別リサイクルを心がけることで、私たちの生活がもっと快適になります。分別リサイクルを心がけることで、地球がもっと元気でいられます。



感想（考えたこと・気づいたことなど）

このように、今や捨てる所や捨てる方法がなくなっています。捨てる所がなくなると、どこに捨てるか、どう捨てるかが問題になります。今、色々な場所で大々的なごみをへらす取り組みがおこなわれています。私たちにもそのような取り組みをしなければなりません。私たちの生活に、4つのRを取り入れ、地球の未来を守りたいです。

